

児童・家庭委員会企画

2020年度 児童・家庭分野《認定社会福祉士認証研修》

「子ども虐待防止のソーシャルワーク」

科目名：ソーシャルワーク機能別科目群/虐待への対応（児童）

認証番号：20180011

研修目的： 児童の虐待及びその背景を理解し、その予防と発見、発見後の対応が行えるようにすることを目的として行います。

到達目標： ①児童虐待を受けている子ども及び児童虐待を行っている保護者の状況とニーズを述べるができること。

②児童虐待を受けている子ども及び児童虐待を行っている保護者への支援のあり方、方法を説明できるようにすること。

③児童虐待について具体的な対応方法を知り、対処ができるようになること。

※認証研修の修了要件として、受講後に1400字以上1600字以内のレポート課題提出があります。

単 位： 認定社会福祉士制度：児童・家庭分野2単位 生涯研修制度：2単位
(※医療分野、地域社会・多文化分野のソーシャルワーク機能別科目群の単位に振替えできます。)

研修日時： 2020年10月3日(土)～4日(日) 9:30～16:40 受付9:00～

2020年11月7日(土)～8日(日) 9:30～16:40 受付9:00～

新型コロナウイルスの発生状況によっては、研修会自体をやむを得ず中止とする場合もあります。

研修場所： 10月3日(土)～4日(日)……………クローバープラザ西棟5階セミナールーム AB

11月7日(土)～8日(日)……………クローバープラザ西棟5階501研修室

(春日市原町3丁目1番7号)

締 切： **2020年9月11日(金)** ※定員になり次第締切致します。

定 員： 認証研修30名 受講のみ10名(研修単位取得はできません。)

新型コロナウイルスの感染防止対策として、研修会場が収容定員の半分以上とされており、受講者合計40名までとさせていただきます。ただし、認定研修の受講が定員に満たなければ受講のみの定員を増やさせていただきます。

参加費： 認証研修：会員22,000円 県外会員33,000円 非会員44,000円

受講のみ：1日当たり、会員5,000円 県外会員7,500円 非会員10,000円

※受講のみをお申込みの方については、全4日受講されても認証研修修了に振替えは出来ませんので、修了証の発行はございません。

参加資格： ①社会福祉士有資格者で児童・家庭福祉分野、又は医療分野、地域社会・多文化分野でソーシャルワーク実践をされている方

②児童・家庭福祉分野、又は医療分野、地域社会・多文化分野でのソーシャルワーク実践を目指している方

③スキルアップのために勉強したい方

申込方法： 専用の「研修参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAX、又はホームページの「研修会参加申込受付」で申込みください。受講(認証研修対象外)のみの方は受講希望日を全て記入してください。

受講決定者には正式な案内を郵送し、入金確認次第受講確定します。

講義テーマ及び講師

日 程	時間	テーマ	講 師
第1日目 10月3日 (土)	9:30 ～ 11:00	児童虐待防止に関する法制度の変遷と動向	西南学院大学 教授 安部計彦氏
	11:10 ～ 12:40	死亡事例(特定妊婦・乳児・幼児・学齢児)の検証結果から学ぶ	
	13:30 ～ 15:00	児童虐待ケースへのアプローチ	
	15:10 ～ 16:40	児童虐待対応の事例検討(早期発見・リスクマネジメント・緊急性の判断)	
第2日目 10月4日 (日)	9:30 ～ 11:00	児童相談所における児童虐待対応とケースのアセスメント	福岡県福岡児童相談所 児童福祉司 田中伸助氏
	11:10 ～ 12:40	保護者への理解を踏まえた家族関係(機能・システム)の再構築と必要な家族支援体制とは。	
第3日目 11月7日 (土)	13:30 ～ 15:00	児童虐待の法的対応(子どもの虐待防止・法的実務マニュアル)	NPO 法人そだちの樹 弁護士 安孫子健輔氏
	15:10 ～ 16:40	子どもの人権、権利擁護、アドボカシー、個人情報管理と情報共有	
第4日目 11月8日 (日)	9:30 ～ 11:00	子どもの貧困とネグレクト(子ども食堂の実例による具体的な支援の仕方)	筑紫女学園大学 准教授 大西良氏
	11:10 ～ 12:40	児童虐待対応における必要なツール(ジェノグラム・ファミリーマップ・エコマップ等)	
	13:30 ～ 15:00	児童虐待とアタッチメント	福岡市子ども家庭支援センター「SOS 子どもの村」センター長 松崎佳子氏(臨床心理士)
	15:10 ～ 16:40	児童虐待の心理的所見と対応	
第5日目 11月9日 (月)	9:30 ～ 11:00	市町村要保護児童対策地域協議会と地域の多機関協働による虐待防止システムの在り方	子ども家庭支援センターあまぎやま センター長 坂口明夫氏
	11:10 ～ 12:40	これからの社会的養護・社会的養育の課題	
第6日目 11月10日 (火)	13:30 ～ 15:00	学校等現場における虐待事例の包括的アセスメントと支援の実際	福岡県教育委員会 SSW 松澤秀樹氏
	15:10 ～ 16:40	虐待のない子どもの未来を作るためにソーシャルワーカーとして何ができるか	

注；新型コロナウイルスへの対応について、以下の点にご協力ください。

- 1 受講の際は、事前の検温等による体調確認及びマスクの着用を徹底をお願い致します。
- 2 クローバープラザでは入館時に体温測定を実施しており、研修会当日に発熱及び体調不良等の症状がある場合は、入館できないことがあります。必ず事前にご連絡ください。
- 3 クローバープラザでは、参加者リスト(氏名・連絡先電話番号)の提出を求められていますので、ご了解いただきますようお願い致します。
- 4 県外からの受講申込者は、当該県内及び当該地域の感染者の発生状況等により、受講をお断りする場合があります。

【お問合せ先・申込先】

公益社団法人福岡県社会福祉士会 事務局 伊井、廣瀬
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-9-12 アイビーコートⅢビル5F
T E L : 092-483-2944 F A X : 092-483-3037
E-mail : info@facsw.or.jp